

【】 南北朝の動乱と室町幕府

[建武の新政]

[問題](前期期末)

鎌倉幕府をほろぼした後、後醍醐天皇は武家の政治を否定し、公家を重視する天皇中心の新しい政治を始めた。この政治を何というか。

[解答欄]

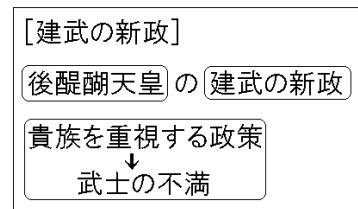
[解答]建武の新政

[解説]

後醍醐天皇は、幕府に不満をもつ御家人や悪党を味方につけ、幕府をたおす戦いを起こし、1333年ついに鎌倉幕府をほろぼした。そして、同年、後醍醐天皇を中心とする建武の新政が始められた。しかし、貴族(公家)を重視する政策をとったため武士の不満が高まった。武家の政治を否定し、新政の大事

な役には公家が多くあてられ、恩賞に不満を持つ武士も少なくなかった。また、税の軽減は行われず、戦乱による苦しみを考えずに宮殿の造営を考えるような政治の失敗もあいついだ。「このごろ都ではやっているものは、夜襲、強盗、にせの天皇の命令。…」という二条河原落書は、建武の新政による混乱を痛烈に批判したものである。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「建武の新政」「後醍醐天皇」である。「貴族を重視する政策をとったため武士の不満が高まった」もよく出題される。



[問題](2 学期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

政治の実権を取りもどそうと考えていた(①)天皇は、幕府に不満をもつ御家人や悪党を味方につけ、幕府をたおす戦いを起こし、1333年ついに鎌倉幕府をほろぼした。そして、同年、(①)天皇を中心とする政治が始められた。この政治のことを(②)の新政という。しかし、武家の政治を否定し、(③)を重視する政策をとったため、武家の不満が高まり、(②)の新政はわずか2年ほどでくずれ、南北朝の動乱をまねいた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 後醍醐 ② 建武 ③ 貴族(公家)

[問題](前期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 鎌倉幕府をたおす中心になった天皇は誰か。
- (2) (1)の天皇の行った政治を何というか。
- (3) 「このごろ都ではやっているものは、夜襲、強盗、にせの天皇の命令。…」という政治や世の中の混乱を痛烈に批判した落書は何か。
- (4) 建武の新政が2年ほどで失敗することになった理由を、「貴族」「不満」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) 後醍醐天皇 (2) 建武の新政 (3) 二条河原落書 (4) 貴族を重視する政策をとったため武士の不満が高まったから。

[足利尊氏の挙兵・室町幕府]

[問題](1 学期中間改)

建武の新政に対する武家の不満が高まる中、(A)は武家の政治の復活を呼びかけて兵をあげた。(A)は京都で新しい天皇を立て(北朝)、後醍醐天皇は吉野(奈良県)にのがれて南朝をおこした。(A)は1338年に北朝から征夷大將軍に任命されて室町幕府を開いた。(A)にあてはまる人物名を書け。

[解答欄]

[解答]足利尊氏

[解説]

建武の新政に対する武家の不満が高まり、足利尊氏が武家の政治の復活を呼びかけ兵をあげると、新政は2年ほどでくずれた。足利尊氏は京都に新たに天皇を立てた。これを北朝という。後醍醐天皇は吉野(奈良県)に逃れたが、これを南朝という。



[足利尊氏の挙兵・室町幕府]	
1335年	<u>足利尊氏</u> 挙兵
1336年	尊氏、京都に天皇をたてる(北朝) 後醍醐天皇、 <u>吉野</u> に逃げる(南朝)
1338年	尊氏、北朝から征夷大將軍に任じられ、室町幕府を開く

足利尊氏は1338年に、北朝によって征夷大將軍に任命されて、京都に室町幕府を開いたが、幕府の支配力は弱く、このあと南北朝の動乱の時代が続くことになる。(將軍尊氏勇み肌(1338))

※この単元で特に出題頻度が高いのは「足利尊氏」である。「吉野」もよく出題される。

[問題](前期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

建武の新政に対する武家の不満が高まり、(①)が武家の政治の復活を呼びかけて兵をあげると、新政は 2 年ほどでくずれた。(①)は京都に新たに天皇を立てた。これを北朝という。後醍醐天皇は(②)(現在の奈良県)に逃れたが、これを南朝という。こうして、南北朝の 2 つの朝廷が生まれた。(①)は、1338 年に北朝から征夷大将軍に任命されて、京都に(③)幕府を開いた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 足利尊氏 ② 吉野 ③ 室町

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 建武の新政に対する武家の不満が高まる中、武家の政治の復活を呼びかけて兵をあげた中心人物は誰か。
- (2) (1)の挙兵によって、後醍醐天皇はどこに逃れて朝廷をたてたか。①地名を答えよ。②また、右の地図中のア～カからその位置を選べ。③それは現在の何県にあるか。④この朝廷を何というか。漢字 2 字で答えよ。
- (3) (1)の人物は、京都に新しい天皇をたてたが、この朝廷を何というか。漢字 2 字で答えよ。
- (4) 1338 年、(1)の人物は(3)の朝廷から①何に任命されて、②何という幕府を開いたか。③その幕府が置かれた都市の名前を答えよ。④また、その位置を右の地図中のア～カから選べ。



[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
④	(3)	(4)①	②
③	④		

[解答](1) 足利尊氏 (2)① 吉野 ② ウ ③ 奈良県 ④ 南朝 (3) 北朝 (4)① 征夷大将軍 ② 室町幕府 ③ 京都 ④ エ

[南北朝の動乱]

[問題](前期期末)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

南朝と北朝は全国の武士に呼びかけて戦い、約 60 年間、動乱が続いた。この時代を(①)時代という。この間、守護の多くは自分の領地を拡大し、(②)に成長していった。14 世紀末には、各地での争いも少なくなり、1392 年、第 3 代将軍の足利義満のときに南北朝が統一された。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 南北朝 ② 守護大名

[解説]

足利尊氏が兵をあげた後、朝廷は北朝と南朝に分かれて争うようになった。南北朝の動乱の続いた約 60 年を南北朝時代という。この時代、相統をめぐるそれぞれの武士一族内部の争いが激しくなっていた。一方が北朝方につくと、他方が南朝方について戦うという形で、戦乱を拡大させた。

[南北朝の動乱]

南北朝時代：約60年続く

守護→守護大名

足利義満のとき南北朝を統一

また、幕府内部も 2 つに分かれて争い、内乱は果てるともなく続いた。南北朝の動乱のなかで足利尊氏は、味方になってもらいたい守護に荘園の年貢の半分を徴収する権限を与えた。これをきっかけに、守護は国内の武士を家来にしていき、その国全体を支配する守護大名に成長していった。14 世紀末、各地での争いも少なくなり、1392 年、第 3 代将軍足利義満が、南北朝を統一させ、約 60 年続いた南北朝の動乱は終わった。(いざ国(1392)を統合南北朝)

※この単元で出題頻度が高いのは「南北朝時代」「守護大名」「足利義満」である。

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 北朝と南朝の 2 つの朝廷は全国の武士に呼びかけて戦い、動乱の時代が続いた。この時代を何というか。
- (2) (1)の動乱の時代は約何年間続いたか。次の[]から選べ。
[40 年 60 年 80 年 100 年]
- (3) (1)の動乱の中、幕府が守護に強い権限を認めたため、守護は多くの荘園を自分の領地とし、国内の武士を家来として従えるようになった。このような守護を何というか。
- (4) 1392 年に南北朝は統一されたが、そのときの将軍は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 南北朝時代 (2) 60年 (3) 守護大名 (4) 足利義満

[問題](前期期末)

次のア～エを年代の古い順に並び替えよ。

- ア 足利尊氏が征夷大將軍になる。
- イ 建武の新政が始まる。
- ウ 後醍醐天皇が吉野にのがれる。
- エ 南北朝の動乱が終わる。

[解答欄]

[解答]イ→ウ→ア→エ

[室町幕府の組織]

[問題](3学期)

室町幕府において、將軍の補佐役として置かれた右図 X の役職を何というか。

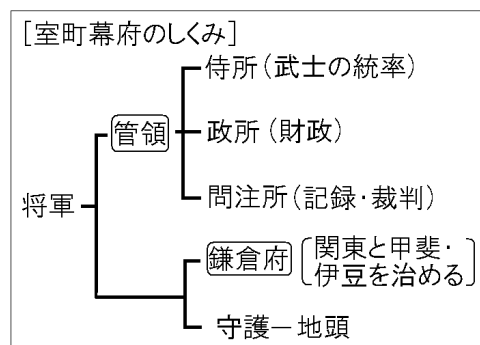
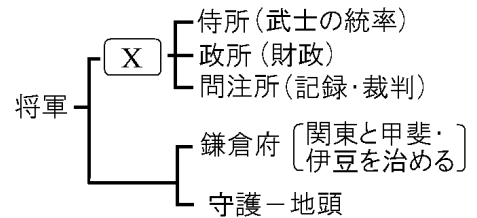
[解答欄]

[解答]管領

[解説]

管領は將軍を補佐する役職で、侍所(武士の統率)・政所(財政)・問注所(記録・裁判)を統括した。管領には有力な守護大名が交代で任命された。鎌倉府は、関東の地域を支配するための地方機関としておかれた。第3代將軍足利義満は、京都の室町に花の御所と呼ばれる大邸宅を建てて政治を行った。足利氏の幕府を室町幕府と呼ぶのはこの室町という地名に由来している。

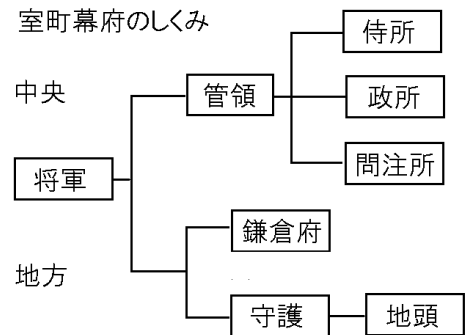
※この単元で特に出題頻度が高いのは「管領」である。「鎌倉府」もよく出題される。



[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 室町幕府において、将軍の補佐役としておかれた職は何か。右図の中から選べ。
- (2) 関東の地域を支配するために、地方機関としておかれたのは何という役所か。右図の中から選べ。
- (3) 第3代将軍が建てた京都室町の御所は、何と呼ばれたか。



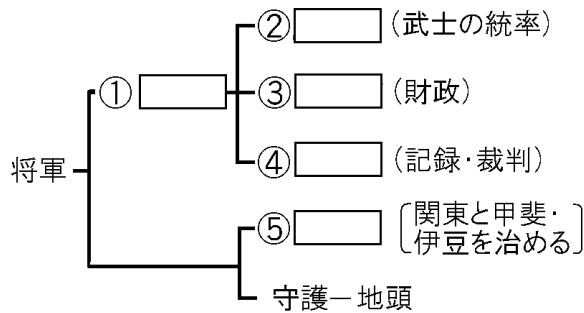
[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 管領 (2) 鎌倉府 (3) 花の御所

[問題](1 学期中間)

次の図は室町幕府のしくみを表している。①～⑤にあてはまる語句を書け。



[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 管領 ② 侍所 ③ 政所 ④ 問注所 ⑤ 鎌倉府

[全般]

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 政治の実権を鎌倉幕府から朝廷に取りもどすために兵をあげた天皇は誰か。
- (2) 鎌倉幕府を滅亡させた後、(1)の天皇が行った政治を何というか。
- (3) (2)に対する武家の不満が高まる中、武家の政治の復活を呼びかけ兵をあげた中心人物は誰か。
- (4) (3)が兵をあげた後、(1)の天皇は、①どこにのがれたか。②また、その朝廷を何というか。
- (5) (3)は、1338年に北朝から征夷大將軍に任命されて、何という幕府を開いたか。
- (6) 2つの朝廷が争い、内乱が約60年間続いた時代を何というか。
- (7) (6)の時代に、守護は何に成長したか。
- (8) 1392年に、2つの朝廷を統一した第3代將軍は誰か。
- (9) (5)の幕府のしくみの中で、①將軍を補佐する役職を何というか。②また、関東の地域を支配するための地方機関としておかれた役職を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)①
②	(5)	(6)	(7)
(8)	(9)①	②	

[解答](1) 後醍醐天皇 (2) 建武の新政 (3) 足利尊氏 (4)① 吉野 ② 南朝 (5) 室町幕府 (6) 南北朝時代 (7) 守護大名 (8) 足利義満 (9)① 管領 ② 鎌倉府

【】 東アジアとの交流

[明と倭寇]

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 14世紀, 中国では元がおとろえ, 漢民族が元を倒して新たな王朝を建国した。何という王朝か。
- (2) (1)のころ, 日本から集団で朝鮮や中国にわたり, 貿易を強要し, 海賊として活動する者があらわれたが, その者たちは何と呼ばれていたか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 明 (2) 倭寇

[解説]

中国で元がおとろえ, 日本で南北朝の動乱で幕府の支配力が弱くなっていた時期, 倭寇の活動がさかんになった。倭寇とは, 嵯峨・対馬・肥前松浦の土豪・商人・漁民を中心に朝鮮人も加わった武装商人団で, ふだんは, 中国や朝鮮の沿岸部で貿易を行い, 貿易が認められないときは海賊となって暴れ回り, 略奪を行った。

1368年, 中国では漢民族が元を倒して明を建国した。明は倭寇のとりしまりを日本に求めてきたが, 日本国内は南北朝動乱の末期で, これに対応できなかった。

※この単元で出題頻度が高いのは「明」「倭寇」である。

[明と倭寇]
14世紀の中国:元→明
倭寇の活動

[問題](2学期中間)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

14世紀, 中国で(①)という王朝がおとろえ, 日本で南北朝の動乱で幕府の支配力が弱くなっていた時期, 西日本の武士や商人や漁民の中には, 中国や朝鮮の沿岸部で貿易を行い, 貿易が認められないときは海賊となって暴れ回り, 略奪を行う者が現れ, (②)と呼ばれていた。1368年, 中国では漢民族が(①)を倒して(③)を建国した。(③)は(②)のとりしまりを日本に求めてきたが, 日本国内は南北朝動乱の末期で, これに対応できなかった。

[解答欄]

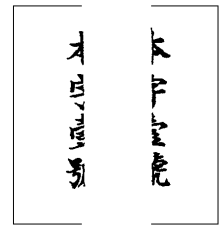
①	②	③
---	---	---

[解答]① 元 ② 倭寇 ③ 明

[日明貿易]

[問題](前期期末)

明は、中国の沿岸部を荒らし回っていた倭寇という海賊の取りしまりを日本に求めてきた。足利義満はこの申し入れに応じて倭寇の取りしまりを行い、その見返りとして明との貿易を行うことになった(日明貿易)。その際、正式な貿易船と倭寇を区別するために右図のような合い札が使われたが、この合い札を何というか。



[解答欄]

[解答]勘合

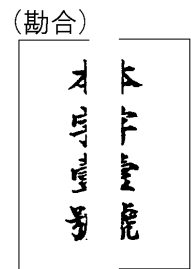
[解説]

1392 年になって第 3 代将軍足利義満は南北朝の統一を達成した。義満は、倭寇の取りしまりを約束し、さらに日本国王として明の皇帝に従う朝貢という形式をとって、1404 年に日明貿易(勘合貿易)を始めた。このような形式をとってまで、義満が日明貿易を行ったのは、その利益が非常に大きかったためで、財政基盤の弱い室町幕府にとっては魅力的なものであった。貿易船には、正式な貿易船と倭寇を区別するために勘合という合い札をもたせた。「本字勘合」などと書いた札を 2 つに分け、片方を勘合船がもち、片方を中国の役所でもっていて、2 つの割札がきちんと重なるかどうかで、正式の貿易船と倭寇を区別した。日本からの輸出品は銅、刀、硫黄、漆器などで、日本の輸入品は銅銭、生糸、絹織物、書画、陶磁器などであった。日明貿易がはじまると倭寇の活動はおさまった。



足利義満

[日明貿易]
1404年 足利義満, 日明貿易を始める
勘合で 正式な貿易船と倭寇を区別
輸出品: 銅銭など, 輸出品: 銅など

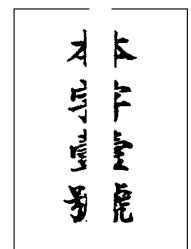


※この単元で特に出題頻度が高いのは「勘合」「倭寇と正式な貿易船を区別するため」である。「日明貿易」「足利義満」「銅銭などの輸出品」もよく出題される。

[問題](3 学期)

右の資料は、足利義満が明と行った貿易で使われた合い札である。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 右の資料のような合い札を何というか。
- (2) この貿易を何というか。
- (3) (1)を用いた理由を「正式な貿易船」という語句を使って説明せよ。



[解答欄]

(1)	(2)
(3)	

[解答](1) 勘合 (2) 日明貿易(勘合貿易) (3) 正式な貿易船と倭寇を区別するため。

[問題](後期中間)

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

14 世紀後半、元を倒して建国した(①)は、中国の沿岸部を荒らし回っていた(②)という海賊の取りしまりを日本に求めてきた。3 代将軍の(③)はこの申し入れに応じて(②)の取りしまりを約束し、その見返りとして(①)との貿易を行うことになった。この貿易を(④)貿易という。正式な貿易船と(②)を区別するために(⑤)という合い札が用いられた。日本からの輸出品は銅、刀、硫黄、漆器などで、日本の輸入品は(⑥), 絹織物, 生糸, 書画, 陶磁器などであった。

[解答欄]

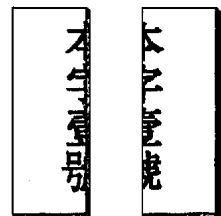
①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 明 ② 倭寇 ③ 足利義満 ④ 日明(勘合) ⑤ 勘合 ⑥ 銅銭

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- 明が倭寇の取りしまりを日本に求めてきたとき、これに応じた、右図の室町幕府の第3代将軍は誰か。
- (1)によって始まった貿易を何というか。
- (2)の貿易で使われた右下図のような合い札を何というか。
- (3)の合い札は何の目的で使われたのか。
- 日本が中国から輸入したものを次の[]からすべて選べ。
[刀 銅銭 銅 絹織物 生糸]
- 日本が中国へ輸出したものは何か。(5)の[]からすべて選べ。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		
(5)	(6)	

[解答](1) 足利義満 (2) 日明貿易(勘合貿易) (3) 勘合 (4) 正式な貿易船と倭寇を区別するため。 (5) 銅銭, 絹織物, 生糸 (6) 刀, 銅

[朝鮮国]

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

14 世紀末, 李成桂が高麗をほろぼして(①)国を建てた。(①)国では(②)という文字をつくるなど, 独自の文化が発展した。(①)国も, 日本に倭寇の取りしまりを求め, さらに貿易を求めてきたので, 足利義満は日朝貿易を始めた。日朝貿易で, 日本は綿織物や仏教の経典を輸入した。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 朝鮮 ② ハングル

[解説]

朝鮮半島では, 元に服属した高麗^{こうらい}が書物の印刷に金属活字を使い, わたの栽培を始めるなど, 新たな技術を中国から積極的に取り入れていた。14 世紀末には, 倭寇^{わこう}を撃退^{げきたい}して名声をあげた李成桂^{りせいけい}が高麗を倒して朝鮮国^{ちようせん}を建国した。朝鮮では, ハングル

[朝鮮国]
高麗→朝鮮国(李成桂)
ハングル: **한 이 히 모**
足利義満: 日朝貿易

という文字をつくるなど, 独自の文化が発展した。朝鮮も, 日本に倭寇^{わこう}の取りしまりを求め, さらに貿易を求めてきたので, 足利義満^{あしかがよしみつ}は日朝貿易^{にっちょうぼうぎ}を始めた。日朝貿易では, 日本の各地の守護大名などが貿易船を派遣^{はけん}して綿織物や仏教の経典を輸入した。

※この単元で出題頻度が高いのは「朝鮮国」「ハングル」である。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 朝鮮半島では, 14 世紀末に高麗が滅亡し, 何という国が建国されたか。
- (2) (1)の国を建国したのは誰か。
- (3) (1)の国で制定された右図のような文字を何というか。
- (4) (1)の国は日本に(①)の取りしまりを求め, さらに貿易を求めてきたので, 足利義満は(②)貿易を始めた。①, ②にあてはまる語句を答えよ。
- (5) (4)の貿易で日本が輸入したものを 2 つあげよ。

한 이 히 모

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)①
②	(5)		

[解答](1) 朝鮮国 (2) 李成桂 (3) ハングル (4)① 倭寇 ② 日朝 (5) 綿織物, 仏教の経典

[琉球王国の成立]

[問題](3 学期)

15 世紀はじめに、尚氏は沖縄島を統一して首里を都とする国を建てた。この国は、日本や中国、朝鮮半島、遠く東南アジアにも船を送り、産物をやりとりする中継貿易で栄えた。この国の名を答えよ。

[解答欄]

--

[解答]琉球王国

[解説]

沖縄では、15 世紀はじめに尚氏が琉球王国を建て首都の首里に首里城を築き、明、日本、朝鮮、東南アジア各地に進出して中継貿易を行った。

[琉球王国] 尚氏が建国 中継貿易で栄える

※この単元で特に出題頻度が高いのは「琉球王国」である。「中継貿易」の出題頻度も高い。

[問題](2 学期中間)

1429 年、尚氏が沖縄島を統一して王国をつくったが、これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) この王国の名称を何というか。
- (2) (1)の王国が、明、日本、朝鮮、東南アジアを相手に行った貿易を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 琉球王国 (2) 中継貿易

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 15 世紀はじめ、沖縄島を統一したのは何氏か。
- (2) (1)によってつくられた国の名前は何か。
- (3) (2)の首都はどこか。
- (4) (3)につくられた王城の名は何か。
- (5) (1)の国が行っていた、日本、中国、朝鮮半島、東南アジアを相手に行っていた貿易を何というか。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

【解答】(1) 尚氏 (2) 琉球王国 (3) 首里 (4) 首里城 (5) 中継貿易

【アイヌ民族】

【問題】(3 学期)

室町時代のころ、蝦夷地で生活していた民族を何というか。

【解答欄】

--

【解答】アイヌ民族

【解説】

蝦夷地(北海道)では、アイヌ民族が 13 世紀から狩りや漁、交易を行っていた。14 世紀になって津軽(青森県)の十三湊に根拠地を置く豪族の安藤氏がアイヌの人々との交易を行うようになり、さらに 15 世紀になると、蝦夷地南部に本州の人々(和人)が館を築き進出していった。交易がさかんになるにつれて、取引をめぐるアイヌの人々は圧迫を受けるようになり、15 世紀半ばに、首長のコシャマインを中心とした大きなアイヌ民族の蜂起が起きた。しかし和人勢力はこの戦いに勝利し、支配をさらに広げていった。

<p>【蝦夷地】</p> <p>アイヌ民族</p> <p>和人との交易</p>

※この単元で出題頻度が高いのは「アイヌ民族」である。

【問題】(2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 北海道は、昔、何と呼ばれていたか。
- (2) (1)に古くから暮らしていた人々は何民族か。
- (3) 15 世紀半ばに、本州の和人の進出に圧迫を受けた(2)の民族が蜂起したが、そのときの(2)の指導者である首長は誰か。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1) 蝦夷地 (2) アイヌ民族 (3) コシャマイン

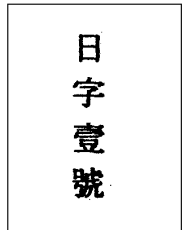
[全般]

[問題](2学期中間)

右の地図を見て、次の各問いに答えよ。

- (1) A～Cの国名を答えよ。
- (2) Xは、海賊の経路を示している。この日本の海賊は、何と呼ばれていたか。
- (3) Aの国が(2)の取りしまりを日本に求めたが、その見返りとして始まった貿易を何というか。
- (4) (3)の貿易を始めた室町幕府の将軍の名前を答えよ。
- (5) (3)の貿易では右図のような合い札が使われたが、この合い札を何というか。
- (6) (5)を使ったのはなぜか。理由を簡潔に書け。
- (7) 勘合貿易で日本が中国に輸出したものを次から、1つ選べ。
[銅銭 絹織物 銅 香辛料]
- (8) Bの国でつくられた右図のような文字を何というか。
- (9) Cの国が、明、日本、朝鮮、東南アジアを相手に行っていた貿易を何というか。
- (10) 蝦夷地に古くからくらしていた人々は何民族か。

14, 15世紀ごろの東アジア



한 이 히 모

[解答欄]

(1)A	B	C	(2)
(3)	(4)	(5)	
(6)			
(7)	(8)	(9)	(10)

[解答](1)A 明 B 朝鮮国 C 琉球王国 (2)倭寇 (3)日明貿易(勘合貿易) (4)足利義満
 (5)勘合 (6)正式な貿易船と倭寇を区別するため。 (7)銅 (8)ハングル (9)中継貿易
 (10)アイヌ民族

【】産業の発達と民衆の生活

[農業の発達]

[問題](1 学期中間)

次の文は、室町時代の農業について述べたものである。文中の a～e のうち適当でないものを 1 つ選び、正しい語句を書け。

米と麦の a 二期作が広がり、かんがいに b 水車を、肥料には c 牛馬のふんや d 堆肥が使われた。また、麻やくわ、e 茶などの商品作物の栽培も広がった。

[解答欄]

記号：	語句：
-----	-----

[解答]記号：ア 語句：二毛作

[解説]

室町時代、農業では、二毛作^{にもうきく}が広がり、かんがいに水車を、肥料に牛馬のふんや堆肥^{たいひ}を使うようになり、農業の生産性が向上した。また、麻やくわ、あひ、茶などの商品作物の栽培が広がった。
※この単元でよく出題されるのは「二毛作」である。

[室町時代の農業の発達]

二毛作、肥料、水車
商品作物の栽培

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

室町時代になると、農業が発達し、同じ土地で 1 年に 2 種類の作物を作る(①)作が広まり、かんがいに(②)を、肥料に牛馬のふんや堆肥を使うようになり、収穫が増えた。また、麻やくわ、あひ、茶などの商品作物の栽培が広がった。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 二毛 ② 水車

[定期市・運送業]

[問題](3 学期)

室町時代、商業がさかんになり定期市が各地に生まれ、これにともなって運送業もさかんになった。間と呼ばれる運送業をかねた倉庫業者や、物資の陸上輸送をあつかう運送業者が活動した。馬の背に荷物を積んで運ぶ右図のような運送業者を何といったか。



[解答欄]

--

[解答]馬借

[解説]

室町時代, 商業もさかんになり, 定期市が広く各地に生まれ, 開かれるれる日数も増えた。取引には, 中国から輸入された宋銭や明銭が使われた。

[定期市・運送業]
定期市
運送業: 馬借, 問



これにもなって, 運送業もさかんになり, 馬借(馬の背に荷物を積んで荷物を運ぶ業者), 問(港の運送業・倉庫業者)などの

運送業者が活躍した。交通の要所には, 通行税をとるために幕府や寺社が関所を設けた。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「馬借」である。「問」「定期市」もよく出題される。

[問題](後期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

室町時代, 商業では, (①)市が月 6 回に増え, 取引には, 宋銭や明銭などが使われた。これにもなって, 運送業もさかんになり, 陸路では馬の背に荷物を積んで運ぶ(②), 港町では運送業をかねた倉庫業者である(③)などが活躍した。交通の要所には, 通行税をとるために幕府や寺社が関所を設けた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 定期 ② 馬借 ③ 問

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 室町時代, 馬の背に荷物を積んで運ぶ運送業者があらわれた。この運送業者は何か。
- (2) 室町時代, 瀬戸内海や日本海には, 年貢や商品を運ぶ船が行きかい, 港には運送業者が倉庫をかまえた。この運送業者を何というか。
- (3) 交通の要地などで開かれるようになった市場を何というか。
- (4) (3)の市場などでの取引に使われた貨幣は何か。2つ答えよ。
- (5) 通行税をとるために幕府や寺社が交通の要所に設置したものを何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) 馬借 (2) 問 (3) 定期市 (4) 宋銭, 明銭 (5) 関所

[座・土倉や酒屋・町衆]

[問題](3 学期)

土倉や酒屋などの高利貸し、商人や手工業者などは、同業者ごとに団体をつくり、武士や貴族、寺社にお金などをおさめてその保護を受け、営業を独占する権利を認められた。この団体を何というか。

[解答欄]

[解答]座

[解説]

宋銭や明銭が一般に流通するようになると、金融業もさかんになり、京都や奈良では、土倉とよばれた質屋のほか、酒屋も金貸しを営んだ。土倉や酒屋、商人や手工業者は、同業者ごとに座とよばれる団体をつくり、公家や寺社に営業税を納めるかわりに、営業を独占する権利を認めもらった。

[座・土倉や酒屋・町衆]

金融業：土倉、酒屋

同業者の組合：座

京都では、町衆が自治

都市も発達した。応仁の乱から復興した京都では、町衆と呼ばれる裕福な商工業者によって都市の政治が行われ、祇園祭も盛大にもよおされた。また、日明貿易や日朝貿易で栄えた博多や堺でも、自治が行われた。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「座」「土倉・酒屋」である。「町衆」もよく出題される。

[問題](後期期末)

次の文中の①、②に適語を入れよ。

室町時代にはさらに経済が発展し、(①)や酒屋が金融業を営んで栄えた。また、商工業者は(②)という同業者団体をつくって営業を独占した。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 土倉 ② 座

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 室町時代の金融業者を 2 つあげよ。
- (2) (1)や商人や手工業者などが同業者の団体をつくった。この団体を何というか。
- (3) (2)に営業の独占を認めることは、武士や貴族や寺社にとってどのような利点があったか。
- (4) 京都で自治組織をつくった有力な商工業者を何というか。
- (5) 京都において(4)のはたらきかけで復興した祭りは何か。

(6) 日明貿易や日朝貿易で栄え、自治が行われていた都市を2つあげよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)

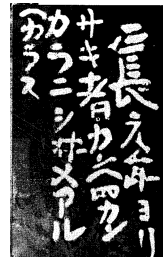
[解答](1) 土倉, 酒屋 (2) 座 (3) 税を徴収すること (4) 町衆 (5) 祇園祭 (6) 堺, 博多

[村の自治と土一揆]

[問題](前学期末)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

室町時代, (①)と呼ばれる自治組織によって団結を固めた農民は, 年貢を減らす交渉をしたり, 酒屋や土倉をおそって借金の証文を奪う(②)をおこしたりした。右の資料の碑文は, 1428年, 近江周辺の馬借や京都の農民が, 土倉や酒屋などの高利貸しをおそい, 幕府に借金帳消しの徳政令を出すように要求した正長の(②)のときのものである。



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 惣 ② 土一揆

[解説]

室町時代, 農村では惣とよばれる自治組織が作られ, 農業用水路の建設や管理, 燃料や飼料をとる森林の利用や管理などについて, 村のおきてを定めた。

団結を固めた農民は荘園領主に対抗するようになり, 不法をはたらく荘官をやめさせるよう荘園領主に要求したり, 不作のときには年貢を減らすように要求し, 認められないときには,

全員が耕作をやめて逃げるなど, 実力行使によって要求を認めさせたりした。このような農民の力を, 衝撃的な形で見せつけたのが,

1428年の正長の土一揆であった。(人よにや(1428)つく土一揆)

8月に, まず近江の運送業者の馬借が借金の帳消しを要求して立ち上がり, これに刺激されて, 京都近郊の惣村でも徳政を幕府に要求

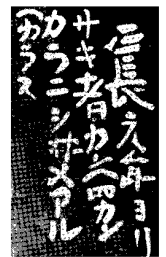
して一揆を起し, 酒屋や土倉などの金貸しをおそって借金の証文を焼き捨てるなどした。

このような農民の一揆を土一揆という。農民が集団でこのような暴動を起こしたのは, 初めてのことであった。この後, 徳政を要求する土一揆が, 京都やその周辺でひんぱんに起こるようになり, 幕府もこれにおされて徳政令を乱発するようになった。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「惣」である。「土一揆」「正長の土一揆」「借金の帳消し」の出題頻度も高い。

[村の自治と土一揆]
 惣→農民の団結→土一揆
 1428年 正長の土一揆
 借金の帳消しを求めた

(正長元年以前の借金は神戸四か郷では帳消しにする)



[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

室町時代、a 村の自治が発達した。 b 団結した農民たちは、領主と年貢を減らす交渉をしたり、土倉や酒屋を襲ったりした。

- (1) 下線部 a について、村ごとにつくられた自治的な組織を何というか。
- (2) 下線部 b について、このような一揆を何というか。
- (3) 1428 年に起こった(2)の一揆は何か。
- (4) (3)の一揆が求めたのは何か。「借金」という語句を使って答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 惣 (2) 土一揆 (3) 正長の土一揆 (4) 借金の帳消し

[問題](3 学期)

次の文章中の①～⑤に適語を入れよ。

室町時代、(①)と呼ばれる自治組織によって広い範囲にわたって結びつきを固めた農民は、年貢を減らす交渉をしたり、酒屋や(②)をおそって借金の証文を奪う(③)一揆をおこしたりした。1428 年に起こった(④)一揆は、近江・山城・大和など各地に広がり、幕府に借金帳消しの(⑤)令を出すように要求した。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 惣 ② 土倉 ③ 土 ④ 正長の土 ⑤ 徳政

[問題](2 学期期末)

室町時代、土一揆を農民が起こせるようになった理由を「惣」「団結力」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

--

[解答]村の中で惣という自治組織ができて、農民の団結力が強くなったため。

[全般]

[問題](前期期末など)

室町時代の産業などについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 商人や手工業者が営業を独占するためにつくった、同業者の組合を何というか。
- (2) 幕府の保護を受け、金融業を営んでいた業者を2つ答えよ。
- (3) 馬の背に荷物を積んで運ぶ運送業者を何というか。
- (4) 運送業をかねた倉庫業者を何というか。
- (5) 交通の要地などで開かれるようになった市場を何というか。
- (6) 村ごとにつくられた自治的な組織を何というか。
- (7) (6)の自治組織によって広い範囲にわたって結びつきを強めた農民は、年貢を減らす交渉をしたり、金融業者をおそったりする一揆をおこした。このような一揆を何というか。
- (8) 1428年に起こった(7)の一揆は何か。
- (9) (8)の一揆が求めたのは何か。「借金」という語句を使って答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)			

[解答](1) 座 (2) 土倉, 酒屋 (3) 馬借 (4) 問 (5) 定期市 (6) 惣 (7) 土一揆 (8) 正長の土一揆 (9) 借金の帳消し

【】 応仁の乱と戦国大名

[応仁の乱]

[問題](2学期中間)

第8代将軍足利義政のあとつぎ問題をめぐり、細川氏と山名氏が対立し、1467年、その後11年続く戦乱が始まった。この戦乱を何というか。

[解答欄]

--

[解答] 応仁の乱

[解説]

強い権力をふるった第6代将軍足利義教あしかがよしのりの死後、幕府では守護大名しゅごだいみょう間の勢力争いが起こった。1467年、第8代将軍足利義政よしまさのとき、将軍のあとつぎ争いと、細川氏ほそかわと山名氏やまなの対立から、応仁おうにんの乱が起こった。(応仁の乱人よむな(1467)しく死んでいく) 戦乱せんらんは多くの守護大名をまきこんで11年も続き、京都から全国に広がった。この戦乱には、足軽という軽装備の雇い兵が動員された。

[応仁の乱]

8代将軍 足利義政 の後継ぎ問題で、
細川氏と山名氏の対立

↓

1467年 応仁の乱

※この単元で特に出題頻度が高いのは「応仁の乱」である。「足利義政」「山名氏と細川氏の対立」もよく出題される。

[問題](前期中間)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

第8代将軍(①)のときに、将軍のあとつぎ問題をめぐって、有力な守護大名の(②)氏と山名氏が対立し、1467年に(③)の乱が起こった。11年間に及ぶ戦乱によって、京都の大半は焼け野原になり、戦乱は地方にも広がった。この戦乱には、足軽という軽装備の雇い兵が動員された。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答] ① 足利義政 ② 細川 ③ 応仁

[問題](前期期末)

15 世紀後半，第 8 代将軍のあとつぎ問題をめぐって有力な(A)大名の間に対立が起こり，京都を中心に 11 年にわたる戦乱が始まった。

- (1) この戦乱を何というか。
- (2) (1)が起こったのは何年か。
- (3) 第 8 代将軍とは誰か。
- (4) 本文中の A に適語を入れよ。
- (5) 対立した有力な(A)大名は何氏と何氏か。
- (6) この乱で活躍するようになった，軽装備の兵を何というか。漢字 2 字で答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[解答](1) 応仁の乱 (2) 1467 年 (3) 足利義政 (4) 守護 (5) 細川氏と山名氏 (6) 足軽

[国一揆・一向一揆]

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1485 年，現在の京都府で，農村に住む武士と農民とが一体となって守護大名を追い払う一揆が起こった。この一揆は何か。
- (2) 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が起こした一揆を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 山城国一揆 (2) 一向一揆

[解説]

応仁の乱後の 1485 年，^{やましる}山城(京都府の一部)南部の村は，^{じぎわらい}地侍を中心にまとまりを強め，両派に分かれて争っていた守護大名の^{はたけやま}畠山氏の両軍勢に対して国外退去を要求し，「退去しないときは攻撃するぞ」とせまり，1 週間後に退去させた。そして，村々の代表者を選び，おきてを定め，犯罪のとりしまりを行うなど，自治による政治を 8 年間続けた。この一揆を，^{やましるのくに}山城国一揆という。

[国一揆・一向一揆]

1485年 山城国一揆

1488年 加賀の 一向一揆

近畿，北陸，東海地方では応仁の乱のころから^{いっこうしゅう}一向宗(浄土真宗)が急速に広がり，^{しんこう}信仰で固く結ばれた地侍と農民が^{いっこういっま}一向一揆を起こして^{しやうなんりやうしゆ}荘園領主や守護大名に対抗するようになった。なかでも^{かが}加賀(現在の石川県)では，1488 年，約 20 万人といわれる一揆軍が守護大名を攻めほろぼし，以降 100 年間「百姓の持ちたる国」として自治をつづけた。(人よパッパ(1488)と一向一揆)

※この単元で出題頻度が高いのは「山城国一揆」「一向一揆」である。

[問題](1 学期中間)

応仁の乱は全国に広がり、地方の社会に新たな動きが始まった。(a)山城南部では、武士と農民とが一体となって守護大名を追いはらう山城国一揆をおこし、自治を行った。また、(b)北陸の加賀(石川県)では、信仰で結びついた武士や農民たちが、守護大名をたおした。

(1) 下線部 a の山城の国は現在の都道府県ではどこにあたるか。次の[]より 1 つ選べ。

[奈良県 富山県 京都府 大阪府 兵庫県]

(2) 下線部 b を「加賀の○○○○」とよんでいる。○○○○にあてはまる語句を漢字 4 字で書け。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 京都府 (2) 一向一揆

[問題](2 学期中間)

室町時代、団結を強めた農民などが一揆をおこすようになった。次の一揆を何というか。

①, ②は漢字 3 字で, ③は漢字 4 字で書け。

- ① 土倉や酒屋などをおそい, 借金の帳消しを求めた一揆。
- ② 武士と農民が一体となって守護大名を追いはらった一揆。
- ③ 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民たちが起こした一揆。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 土一揆 ② 国一揆 ③ 一向一揆

[下剋上と戦国大名の登場]

[問題](前期期末)

応仁の乱の後、実力のある家臣が主君である守護大名の地位を奪って、戦国大名として登場するなど、実力のある者が力をのばして上の身分の者に打ち勝つ風潮が広がった。こうした風潮を何というか。漢字 3 文字で答えよ。

[解答欄]

--

[解答]下剋上

【解説】

応仁の乱以降、実力のある者が力をのばして上の身分の者に打ち勝つ^{げこくじょう}^{ふうちよう}の風潮が広がって、守護大名の地位をうばって実権をにぎったり、守護大名が成長したりして、戦国大名^{せんごくだいみょう}が各地に登場した。応仁の乱以後の約 100 年間は戦国時代^{せんごくじだい}という。

[下剋上と戦国大名の登場]

応仁の乱後、戦国時代、戦国大名

下剋上：実力のある者が力をのばして上の身分の者に打ち勝つ

※この単元で特に出題頻度が高いのは「下剋上」である。「実力のある者が、力をのばして上の身分の者に打ち勝つ」「戦国大名」「戦国時代」もよく出題される。

【問題】(後期中間)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

応仁の乱後，戦乱が全国に広がった。実力のある者が，力をのばして上の身分の者に打ち勝つ（ ① ）の風潮が広がった。守護大名の地位をうばって実権をにぎったり，守護大名が成長したりして，（ ② ）大名が各地に登場した。応仁の乱以後の約 100 年間は(②)時代という。

【解答欄】

①	②
---	---

【解答】① 下剋上 ② 戦国

【問題】(3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 応仁の乱のあと，約 100 年間にわたって，全国各地で混乱と争いが続いた。この時代を何というか。
- (2) 実力のある者が，力をのばして上の身分の者に打ち勝つことを何というか。
- (3) 応仁の乱以降，実力で領国を治めるようになった大名を何というか。

【解答欄】

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1) 戦国時代 (2) 下剋上 (3) 戦国大名

【問題】(1 学期中間)

下剋上の意味を，「実力」「身分」の語句を使って説明せよ。

【解答欄】

【解答】実力のある者が，力をのばして上の身分の者に打ち勝つこと。

[戦国大名の領国支配]

[問題](3 学期)

応仁の乱後の下剋上の風潮の中で登場した戦国大名は、近くの大名との戦いに備えて、領国の武士をまとめ強力な軍隊をつくることをめざした。自分の城の周囲に家臣や商工業者を集めて城下町をつくったり、家臣や領民を統制するための独自の法律をつくったりした。下線部のような法律を何というか。

[解答欄]

--

[解答]分国法

[解説]

戦国大名は、領国支配のための分国法という独自の法律を作った。

また、武士や商工業者を集めて城下町をつくった。また、農業用水路の建設や鉱山の開発などにも力を注いだ。石見銀山(島根県)

は戦国大名の保護のもとで博多の商人によって開発され、産出された大量の銀は海外に輸出され世界的に大きな影響をあたえた。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「分国法」である。「城下町」の出題頻度も高い。

[戦国大名の領国支配]

分国法, 城下町

[問題](後期期末)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

戦国大名は(①)という独自の法律をつくり、武士や農民を支配した。また、自分の城の周囲に家臣や商工業者を集めて(②)町を発達させた。さらに、農業用水路の建設や鉱山の開発(たとえば、石見銀山)などにも力を注いだ。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 分国法 ② 城下

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 戦国時代, 今川氏や武田氏のように, 領国支配のために法律を定めた大名たちがいた。その法律を何というか。
- (2) 戦国時代, 各地の大名たちが自分の城の周囲に家臣や商工業者を集めて町を発達させた。このような町を何というか。
- (3) 戦国大名の保護のもとで博多の商人によって開発された現在の島根県にある銀山は何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 分国法 (2) 城下町 (3) 石見銀山

[全般]

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1467 年，将軍のあとつぎ問題をめぐって有力な守護大名の間で対立がおこり，11 年にわたる戦いが起こった。何という乱か。
- (2) (1)が起きたときの室町幕府の将軍は誰か。
- (3) (1)で対立した有力な守護大名は何氏と何氏か。
- (4) (1)の後，実力のある者が力をのばして上の身分の者に打ち勝つ風潮が広がったが，これを何というか。
- (5) 1485 年，現在の京都府で，農村に住む武士と農民とが一体となって守護大名を追い払う一揆が起こった。この一揆は何か。
- (6) 1488 年，現在の石川県ではある宗派の信徒たちが一揆を起こし，その後 100 年間自治を行った。この一揆を何というか。
- (7) (1)のあと，守護大名の地位をうばって実権をにぎったり，守護大名が成長したりして登場した大名を何というか。
- (8) (7)がたがいに争った約 100 年間を何時代というか。
- (9) (7)が，それぞれの国内を治めるためにつくった独自の法律を何というか。
- (10)(7)が，武士や商工業者を集めてつくった町を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)	(5)	(6)	
(7)	(8)	(9)	(10)

[解答](1) 応仁の乱 (2) 足利義政 (3) 細川氏と山名氏 (4) 下剋上 (5) 山城国一揆 (6) 加賀の一向一揆 (7) 戦国大名 (8) 戦国時代 (9) 分国法 (10) 城下町

【】室町文化

[北山文化]

[問題](2 学期中間)

右図は第3代将軍の足利義満が建てた別荘で、公家の文化と武家の文化が融合した北山文化の特色がよく表されている。

この建築物は何か。

[解答欄]

--

[解答]金閣

[解説]

金閣は、第3代将軍の足利義満が京都の北山に建てた別荘で、金箔を用いた豪華絢爛な寝殿造になっている。金閣には、公家の文化と武家の文化との融合という北山文化の特色がよく表されている。

[北山文化]
公家の文化と武家の文化との融合
金閣 足利義満



※この単元で特に出題頻度が高いのは「金閣」である。「北山文化」「足利義満」「公家の文化と武家の文化との融合」もよく出題される。

[問題](前期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

足利義満が建てた(①)には、公家の文化と(②)の文化との融合という、室町文化の特色がよく表されている。足利義満の時代の文化を特に(③)文化という。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 金閣 ② 武家 ③ 北山

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の建築物は何か。
- (2) 右の建築物を建てた将軍は誰か。
- (3) (2)の時代の室町文化を特に何文化というか。
- (4) 右の建築物は(3)の文化の特色をよく表しているとされる。どのような特徴か。「公家」「武家」の語句を使って説明せよ。



【解答欄】

(1)	(2)	(3)
(4)		

【解答】(1) 金閣 (2) 足利義満 (3) 北山文化 (4) 公家の文化と武家の文化が融合していること。

【能・狂言】

【問題】(1 学期期末)

観阿弥・世阿弥の父子が大成した芸能は何か。

【解答欄】

--

【解答】能

【解説】

平安時代から神社の祭りなどの時、農民によって行われてきた田楽や猿楽は、足利義満の保護を受けた観阿弥・世阿弥親子によって能として大成された。狂言は能の合間に演じられた。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「能」である。

【能・狂言】

能：観阿弥・世阿弥

狂言：能の合間

【問題】(3 学期)

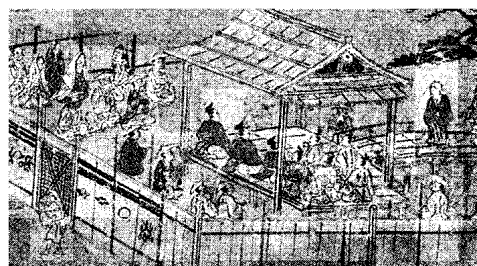
次の各問いに答えよ。

(1) 右の資料は、猿楽や田楽から発達した芸能のようすを表している。何という芸能か。

(2) (1)の芸能に関係のある人を、次の[]から1人選べ。

[運慶 世阿弥 雪舟]

(3) (1)の合間に民衆の生活や感情をよく表した劇が演じられたが、これを何というか。



【解答欄】

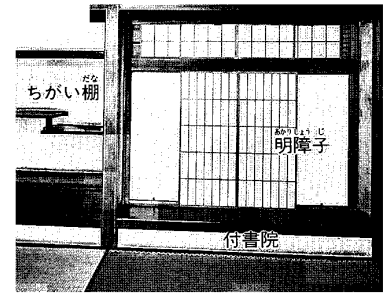
(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

【解答】(1) 能 (2) 世阿弥 (3) 狂言

[東山文化]

[問題](3 学期)

右の写真は、足利義政がつくった銀閣と同じ敷地内にある東求堂同仁斎の部屋である。部屋にたたみをしきつめ、明障子や床の間を設けているなど、現在の和風建築のもとになっている。このような様式を何造というか。



[解答欄]

[解答]書院造

[解説]

応仁の乱後、第8代将軍の足利義政は京都の東山に東山山荘とも呼ばれる銀閣を建て風流な生活を楽しんだ。

銀閣と同じ敷地内にある東求堂同仁斎に見られる書院造は、住宅を障子などで間仕切りして数室にわけ、畳を敷き、明障子や床の間などをもっているところに特徴がある。書院造は、現在の和風建築のもとになっているといわれる。この義政

の時代の、武家をにない手とする簡素で気品のある文化を東山文化という。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「書院造」である。「銀閣」「足利義政」「東山文化」の出題頻度も高い。

[東山文化]

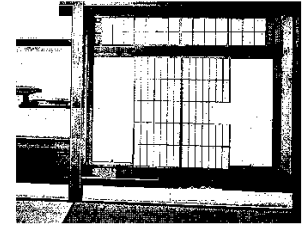
足利義政の時代

武家をにない手とする簡素で気品のある文化

銀閣



書院造

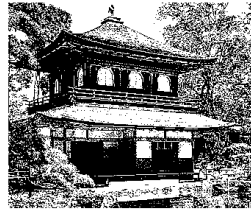


[問題](2 学期期末)

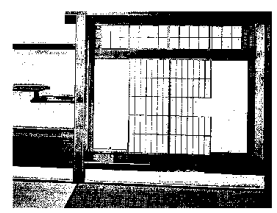
室町文化について、資料 1, 2 を参考にして以下の各問いに答えよ。

- (1) 資料 1 は 15 世紀後半に京都の東山に建てられた別荘である。これを何というか。漢字で書け。
- (2) (1) を建てた室町幕府の第 8 代将軍の名前を答えよ。

資料 1



資料 2



- (3) 資料 2 は(1)と同様に慈照寺内にあり、現在の和風建築のもとになっている。この建築様式を何というか。
- (4) (1) が建てられたころの武家をにない手とする簡素で気品のある文化を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 銀閣 (2) 足利義政 (3) 書院造 (4) 東山文化

[問題](2 学期中間)

室町時代の文化について、次の各問いに答えよ。

- (1) 足利義政が建てた別荘の名は何か。
- (2) (1) は京都のどこにあるか。次の[]から 1 つ選べ。
[東山 西山 北山]
- (3) (1) の建物の庭をつくるのに力を発揮した人たちの身分を、次の[]から 1 つ選べ。
[河原者 武士 農民 商人]
- (4) 銀閣と同じ敷地内にある東求堂同仁齋に見られる、現在の和風建築のもとになっている様式を何造というか。
- (5) 足利義政のころの文化を何というか。
- (6) (5) の文化の特色を次のア～エから 1 つ選べ。
ア インド、ペルシャ、ギリシャの影響を受けたと思われる文化。
イ 禅宗や宋の影響を受け、力強い武士の文化。
ウ 武家をにない手とする簡素で気品のある文化。
エ 唐風の文化を吸収し、日本の風土や生活に合った貴族中心の文化。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[解答](1) 銀閣 (2) 東山 (3) 河原者 (4) 書院造 (5) 東山文化 (6) ウ

[解説]

(3)足利義政のまわりには、作庭・花道・茶道などの芸能に秀でた河原者と呼ばれる賤民身分の人々が集まった。

(6)アは奈良時代の天平文化。イは鎌倉時代の文化。エは平安時代の国風文化。

[水墨画]

[問題](2 学期中間)

右図は和紙に墨一色の濃淡でえがいた水墨画である。水墨画を大成した人物の名前を答えよ。



[解答欄]

[解答]雪舟

[解説]

和紙に墨一色の濃淡でえがく絵画を水墨画という。禅僧の雪舟が大成した。
※この単元で特に出題頻度が高いのは「雪舟」である。「水墨画」の出題頻度も高い。

[水墨画]

雪舟が大成

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

(1) 右のように墨一色でかかれた絵画を何というか。

(2) (1)のような絵画を大成したのは誰か。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 水墨画 (2) 雪舟

[民衆への文化の広がり]

[問題](2 学期期末)

「ものぐさ太郎」「一寸法師」など、絵入りの物語のことを何というか。

[解答欄]

[解答]御伽草子

【解説】

室町時代、民衆が楽しむ文化が生まれた。「一寸法師」^{いっすんぼうし}、「浦島太郎」^{うらしまたろう}、「ものぐさ太郎」などの御伽草子^{おとぎぞうし}とよばれる絵本がつくられ、人々を楽しませた。また、和歌の上の句と下の句を、次々に別の人がよみあう連歌^{れんが}も流行した。

[民衆への文化の広がり]

御伽草子:「一寸法師」
連歌 「浦島太郎」

戦国大名の上杉氏に保護されてきた足利学校(栃木県)には、広く日本国内から人材が集まり、儒学を学んだが、そこでさまざまな情報を交換した人々は、その知識を各地に伝えた。

※この単元で出題頻度が高いのは「御伽草子」である。

【問題】(2 学期中間)

室町時代の民衆の文化で、次の①、②にあてはまるものを下の[]から選べ。

- ① 「一寸法師」や「浦島太郎」など、絵入りの物語が喜ばれた。
- ② 和歌の上の句と下の句を、次々に別の人がよみあう。

[狂言 御伽草子 猿楽 田楽 連歌]

【解答欄】

①	②
---	---

【解答】① 御伽草子 ② 連歌

【問題】(3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 室町時代につくられた御伽草子の名を1つ書け。
- (2) 室町時代の上杉氏に保護され儒学を学ぶ多くの人が集まったところを何というか。

【解答欄】

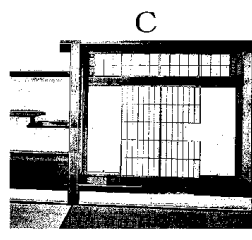
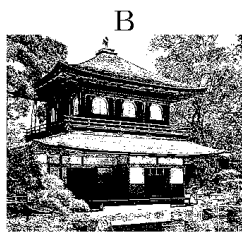
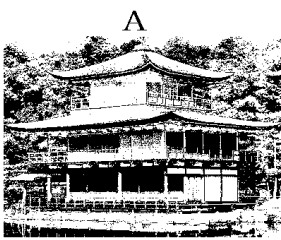
(1)	(2)
-----	-----

【解答】(1) 一寸法師(浦島太郎、ものぐさ太郎) (2) 足利学校

[全般]

[問題](2 学期期末)

次の資料を見て，後の各問いに答えよ。



- (1) 資料 A の建物を何というか。
- (2) 資料 A の建物をつくった将軍は誰か。
- (3) (2)のころの公家の文化と武家の文化が融合した文化を何というか。
- (4) 資料 B の建物を何というか。
- (5) 資料 B の建物をつくった将軍は誰か。
- (6) 資料 C は B と同じ敷地内にある建物の部屋である。このような建築様式を何というか。
- (7) (5)のころの武家をにない手とする簡素で気品のある文化を何というか。
- (8) 資料 D について，墨一色でえがく絵画を何というか。
- (9) (8)を大成した人物を答えよ。
- (10) 観阿弥・世阿弥父子によって大成された芸能を何というか。
- (11) 「一寸法師」や「浦島太郎」など，絵入りの物語を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)
(9)	(10)	(11)	

[解答](1) 金閣 (2) 足利義満 (3) 北山文化 (4) 銀閣 (5) 足利義政 (6) 書院造 (7) 東山文化 (8) 水墨画 (9) 雪舟 (10) 能 (11) 御伽草子

【】 総合問題

[問題](要点整理)

次の年表中の①～⑳に適語を入れよ。

年代	おもなできごと
1333年	(①)天皇が、武家の政治を否定し公家重視の(②)の新政を行う。
1335年	(③)が武家政治の復活を呼びかけて兵をあげる。
1336年	(③)が京都に新しい天皇をたてる(北朝)。(①)天皇は吉野に逃げる(南朝)。
1338年	(③)が北朝から征夷大將軍に任命されて室町幕府を開く。 室町幕府では、將軍を補佐する役職として(④)が置かれる。 こののち60年間、(⑤)の動乱が続き、守護は(⑥)に成長。
1392年	第3代將軍(⑦)が(⑤)を統一。
1404年	(⑦)が明との間に(⑧)貿易を始める。正式な貿易船と(⑨)という海賊を区別するために(⑩)という合札を使う。 朝鮮では、高麗にかわって朝鮮国ができる。ハングル文字がつくられる。 沖縄では、(⑪)王国が中継貿易で栄える。 蝦夷地ではアイヌ民族。
1428年	農村では(⑫)という自治組織がつくられる。 商工業が発達し、商工業者は(⑬)という同業者の団体をつくる。 (⑭)や問などの運送業、(⑮)や酒屋という金融業、定期市
1467年	正長の(⑯)がおこる。 (⑰)の乱：第8代將軍足利義政の後継ぎ問題で山名氏と細川氏が対立。 実力のある者が上の身分の者に打ち勝つ(⑱)の風潮が広がる。
1485年	山城の国一揆
1488年	加賀の一向一揆 各地の(⑲)大名が争う(⑲)時代になる。 (⑲)大名は、城下町や、(⑳)法という独自の法律をつくる。



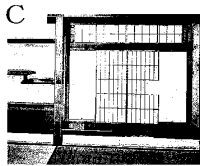
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯
⑰	⑱	⑲	⑳

[解答]① 後醍醐 ② 建武 ③ 足利尊氏 ④ 管領 ⑤ 南北朝 ⑥ 守護大名 ⑦ 足利義満 ⑧ 日明(勘合) ⑨ 倭寇 ⑩ 勘合 ⑪ 琉球 ⑫ 惣 ⑬ 座 ⑭ 馬借 ⑮ 土倉 ⑯ 土一揆 ⑰ 応仁 ⑱ 下剋上 ⑲ 戦国 ⑳ 分国

[問題](要点整理)

次の表中の①～⑩に適語を入れよ。

<p>北山文化 東山文化</p>	<p>北山文化：Aは足利(①)が建てた(②)。 公家の文化と(③)の文化が融合。 東山文化：Bは足利(④)が建てた(⑤)，Cは(⑥)造。 (③)をにない手とする気品のある文化</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>A</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>B</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>C</p>  </div> </div>
<p>その他</p>	<p>墨一色で自然などをえがく(⑦)画を(⑧)(人物名)が完成させる。 「一寸法師」などの(⑨)と呼ばれる絵入りの物語が読まれる。 猿楽や田楽を観阿弥・世阿弥父子が(⑩)として大成。</p>

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

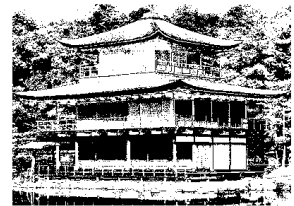
[解答]① 義満 ② 金閣 ③ 武家 ④ 義政 ⑤ 銀閣 ⑥ 書院 ⑦ 水墨 ⑧ 雪舟 ⑨ 御伽草子 ⑩ 能

[問題](後期中間など)

次の年表について、後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
1333年	(ア)の新政がはじまる。…A
1335年	(イ)が兵をあげる。…B
1338年	(イ)が征夷大將軍に任命される。…C 南北朝の動乱…D
1392年	3代將軍の(ウ)が南北朝を統一する。…E
1404年	(ウ)が中国との間の貿易が始まる。…F

- (1) 年表中の A について、①アに適語を入れよ。②この政治を行った天皇の名前を答えよ。③この政治は 2 年で失敗に終わったが、それはなぜか。「貴族」「武士」という語句を使って簡潔に説明せよ。
- (2) 年表中の B について、①イに適語を入れよ。②これによって(1)の②の天皇は現在の奈良県のどこに逃れて南朝をたてたか。
- (3) 年表中の C について、①これによって開かれた幕府を何というか。②將軍の補佐役として置かれた役職は何か。③関東を支配するために地方機関としておかれた役所は何か。
- (4) 年表中の D について、①動乱が続いた 60 年間で何時代というか。②この時代に守護は何に成長したか。
- (5) 年表中の E のウに適語を入れよ。
- (6) 年表中の F の貿易では、右の資料のような合い札を用いた。①この合い札を何というか。②この貿易を何というか。③このような合い札を用いたのはなぜか。「正式な貿易船」「倭寇」の語句を用いて簡潔に説明せよ。
- (7) ①第 3 代將軍が建てた右図の別荘を何というか。②また、このころの室町文化を特に何文化というか。③第 3 代將軍の保護を受けた観阿弥・世阿弥父子が大成した芸能は何か。
- (8) 朝鮮半島では、14 世紀末に高麗が滅亡し、
①何という国が建国されたか。②この国で **한글** 制定された右図のような文字を何というか。
- (9) 15 世紀に、①尚氏が沖縄島を統一してつくった国は何か。②この国が、明、日本、朝鮮、東南アジアを相手に行っていた貿易を何というか。
- (10) 室町時代のころ、蝦夷地で生活していた民族を何というか。



[解答欄]

(1)①	②		
③			
(2)①	②	(3)①	②
③	(4)①	②	(5)
(6)①	②	③	
(7)①	②	③	(8)①
②	(9)①	②	(10)

[解答](1)① 建武 ② 後醍醐天皇 ③ 貴族を重視する政策をとったため武士の不満が高まったから。(2)① 足利尊氏 ② 吉野 (3)① 室町幕府 ② 管領 ③ 鎌倉府 (4)① 南北朝時代 ② 守護大名 (5) 足利義満 (6)① 勘合 ② 日明貿易(勘合貿易) ③ 正式な貿易船と倭寇を区別するため。(7)① 金閣 ② 北山文化 ③ 能 (8)① 朝鮮国 ② ハングル (9)① 琉球王国 ② 中継貿易 (10) アイヌ民族

[問題](2 学期期末など)

次の年表について、後の各問いに答えよ。

年代	おもなできごと
1428 年	正長の()…A
1467 年	8 代将軍の後継ぎ問題などから戦乱が始まる。…B
1485 年	山城の()…C
1488 年	加賀の()…D

- (1) 年表中の A について、①()に適語を入れよ。②この一揆が求めたのは何か。「借金」という語句を使って簡潔に答えよ。③このころ、村ごとにつくられた自治的な組織を何とよいか。
- (2) 米の裏作に麦などを植える農業が広まったが、これを何とよいか。
- (3) 交通の要地などで開かれるようになった市場を何とよいか。
- (4) ①馬の背に荷物を積んで運ぶ運送業者、②運送業をかねた倉庫業者をそれぞれ何とよいか。
- (5) 室町時代の金融業者を 2 つあげよ。
- (6) 商人や手工業者などがつくった同業者の団体を何とよいか。
- (7) 京都で自治組織をつくった有力な商工業者を何とよいか。

- (8) 年表中の B について、①この戦乱を何というか。②何という将軍のあとつぎ問題をめぐって、③山名氏と何氏の対立から起こったか。
- (9) B の乱のあと、実力のある者が上の者に打ち勝つ風潮が広がっていった。この風潮を何というか。
- (10)年表中の C の()に適語を入れよ。
- (11)年表中の D の()に適語を入れよ。
- (12)B の乱後、①100 年間続いた戦乱の時代を何というか。②この時代に実力でのしあがってきた大名を何というか。③②の大名が、領国支配のために定めた法律を何というか。④②の大名が自分の城の周囲に家臣や商工業者を集めて発達させた町を何というか。
- (13)年表中のころ B のころ、①8 代将軍が建てた右の建物の名前を答えよ。②①と同じ敷地内にある建物にとり入れられた、床の間のある建築様式を何というか。③このころの武家をにない手とする簡素で気品のある文化を何というか。
- (14)①和紙に墨一色の濃淡でえがく絵画を何というか。②①の絵画を大成したのは誰か。
- (15)「ものぐさ太郎」「一寸法師」など、絵入りの物語のことを何というか。



【解答欄】

(1)①	②	③	(2)
(3)	(4)①	②	(5)
(6)	(7)	(8)①	②
③	(9)	(10)	(11)
(12)①	②	③	④
(13)①	②	③	(14)①
②	(15)		

【解答】(1)① 土一揆 ② 借金の帳消し ③ 惣 (2) 二毛作 (3) 定期市 (4)① 馬借 ② 問 (5) 土倉、酒屋 (6) 座 (7) 町衆 (8)① 応仁の乱 ② 足利義政 ③ 細川氏 (9) 下剋上 (10) 国一揆 (11) 一向一揆 (12)① 戦国時代 ② 戦国大名 ③ 分国法 ④ 城下町 (13)① 銀閣 ② 書院造 ③ 東山文化 (14)① 水墨画 ② 雪舟 (15) 御伽草子

[印刷／他の PDF ファイルについて]

※ このファイルは, FdData 中間期末社会歴史(7,800 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで, 印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末社会歴史は Word の文書ファイルで, 印刷・編集を自由に行うことができます。

※FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル, および製品版の購入方法は <http://www.fdtex.com/dat/> に掲載しております。

【Fd 教材開発】(092) 404-2266